

「木造平家建住宅」課題ルーブリック評価表

図面名	軸組図	出席番号	氏名	
No.	評価観点	評価尺度		
		評価 A (点)	評価 B (点)	評価 C (点)
1	下書き線・基準線・基準記号	下書き線を極細線で正確に作図した上に、基準記号、基準線（一点鎖線）を細線で丁寧に作図できている。	下書き線を極細線で正確に作図できていなかったり、基準記号、基準線が不正確、丁寧に欠ける箇所がある。	下書き線が太く目立っている。基準記号、基準線も丁寧に作図できていない。
2	地面、立上り基礎、床下換気口	GL線（超極太線）、立上り基礎（太線）、床下換気口（太線）を正確かつ丁寧に作図できている。	GL線（超極太線）、立上り基礎（太線）、床下換気口（太線）を正確かつ丁寧に作図できていない箇所がある。	GL線（超極太線）、立上り基礎（太線）、床下換気口（太線）を正確かつ丁寧に作図できていない。
3	柱、土台、軒桁	柱 幅120、基準線振り分け、土台（幅120）軒桁（幅210）が太線で正確かつ丁寧に作図できている。	柱 幅120、基準線振り分け、土台（幅120）軒桁（幅210）が太線で正確かつ丁寧に作図できていない箇所がある。	柱 幅120、基準線振り分け、土台（幅120）軒桁（幅210）が太線で正確かつ丁寧に作図できていない。
4	筋違い、間柱、まぐさ等	筋違い 幅90、対角線振り分け、間柱、まぐさ等（幅45）が太線で正確かつ丁寧に作図できている。	筋違い 幅90、対角線振り分け、間柱、まぐさ等（幅45）が太線で正確かつ丁寧に作図できていない箇所がある。	筋違い 幅90、対角線振り分け、間柱、まぐさ等（幅45）が太線で正確かつ丁寧に作図できていない。
5	文字・寸法等	寸法の線（細線）の使い分け、下描きの字幅線を引いて丁寧にわかりやすい文字等の記載になっている。	寸法の線（細線）の使い分け、下描きの字幅線を引いて丁寧にわかりやすい文字等の記載になっていない箇所がある。	寸法の線（細線）の使い分け、下描きの字幅線を引いて丁寧にわかりやすい文字等の記載になっていない。
6	課題全体の完成度	全体のレイアウトが良く、用紙の汚れもなく、紙面全体が美しく仕上げられている。	全体のレイアウトが片方に寄っていたり、部分的に汚れており、美しさへの配慮が不足している。	全体のレイアウトが悪く、用紙の汚れが目立ち、美しさへの配慮が明らかに欠けている。
小計				
備考				合計